

ほけんだより

12月号 稲羽西小学校保健室



12月に入っても比較的暖かい日がありますが、今週末から本格的な冬の到来になります。この時期は、寒い上に空気が乾燥します。かぜも今まで以上に流行する時期です。寒さに負けず外で元気に遊んで体力づくりをしましょう。

各務原市内のいくつかの小中学校で、インフルエンザのため学級閉鎖の措置がとられています。手洗い・うがいを確実に、行いしっかりかぜの予防をしていきましょう。

かぜ、ひきはじめの注意！

「調子が悪いなあ。」と感じたら、無理をしないで体を休ませることが大切です。また、普段から手洗い・うがい、体を動かしたい、十分に睡眠やバランスのよい食事をとったりすることも大切な予防です。



—保護者のみなさまへ—

学校伝染病に指定されている病気につきましては、出席停止になります。（欠席扱いになりません。）医療機関で診断されましたら、書類をお渡ししますので、速やかに学校までご連絡ください。

★最近“県内で流行が見られる学校伝染病”を紹介します。

- マイコプラズマ肺炎
- 溶連菌感染症
- おたふくかぜ
- 水ぼうそう
- 感染性胃腸炎
- 手足口病
- 伝染性紅斑（りんご病）
- インフルエンザ（証明書は必要ありません。）

※保護者の方に「出席停止の解除届け」を記入していただきます。

—保護者のみなさまへ— 学校での薬の取扱いについて

薬を取り違えたり誤った使用方法をしたりしないようにするため、下記の内容をご確認の上、ご理解をいただきご協力くださいますようお願いいたします。

- ① 学校で教職員が薬を飲ませることは、認められていません。
- ② 児童の薬の管理は、お子様本人が所持することを原則とします。
- ③ 学校で薬を服用する場合は、お子様が持参し自分で飲めるようご家庭でご指導ください。
- ④ 朝・夕のみに処方していただくよう医療機関でご相談ください。

